

情報公開文書

課題名 : 当院における大腸癌イレウスに対する治療戦略の検討
研究期間: 倫理委員会承認日～2024年12月31日

1. 研究の対象

2014年1月以降に当院で治療を行った大腸癌イレウス(腸閉塞)の患者さん

2. 研究目的・方法

大腸癌の患者さんにおいては、腫瘍の存在などが原因でイレウス(腸閉塞)を発症されることがあります。イレウスの治療のひとつとして、大腸内の圧力を下げるために大腸まで管を通すなどの減圧処置を行うことがあります。今回、主に減圧処置を行った方を対象に治療結果を年齢・処置方法等で分類し検証・解析することで、治療方針の妥当性を検証したいと考えております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 年齢・性別などの基本情報、病歴、血液検査結果、画像診断結果、治療歴、合併症などの発生状況、病理結果、現在の状況 等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。
その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:
浜松医療センター 消化器外科 林 忠毅(研究責任者)
静岡県浜松市中区富塚町 328
TEL: 053-453-7111(代表)